

ロボット活用技術

全4回シリーズ

前半の3回でロボットの安全と周辺技術及びロボット・PLCのプログラミング技術の基礎を学び、最後の4回目で実際の組立工程の工程分析を行い、導入プロセスを検討した後、組立工程に協働ロボットシステムを導入して自動化を実習するシリーズです。ロボット導入の体系的な学習を目的としています。

第1回 「産業用ロボット 安全と周辺技術」
2026年6月24日(水)・6月25日(木) [定員]9名 [参加費]6,000円*

第2回 「PLCプログラミング技術」
2026年7月29日(水)・7月30日(木) [定員]9名 [参加費]6,000円*

第3回 「産業用ロボット プログラミング技術」
2026年9月2日(水)・9月3日(木) [定員]9名 [参加費]6,000円*

第4回 「産業用ロボット システム構築技術」
2026年11月25日(水)・11月26日(木) [定員]9名 [参加費]6,000円*

*浜松市外の企業は倍額となります

会場 浜松職業能力開発短期大学校 (ポリテク浜松) 対 象 ・ ロボット導入担当者
(浜松市中央区法枝町 693 ポリテクカレッジ浜松) ・ ロボット保全技術者

ロボット活用技術 全4回シリーズ

申込方法

参加希望の方は下記必要事項をご記入いただき、開催日の前週金曜日までに
[FAX 053-450-2100] または [E-mail gijyutsu@hai.or.jp] または
[WEB <https://forms.gle/Ftyb7cQdtwGRFqJJ7> まで申込んでください。
尚、参加費については公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構より請求いたしますので、開催日前日までに指定口座へお振込みをお願いします。



[ロボット活用技術 申込書] ※4回シリーズの講座ですが、個別毎の参加も可能です。

申込み講座

※申し込み講座に「✓」を記入ください

- [第1回] 産業用ロボット安全と周辺技術 [第2回] PLCプログラミング技術
 [第3回] 産業用ロボットプログラミング技術 [第4回] 産業用ロボットシステム構築技術

| | | | | |
|-----|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|-----|
| 会社 | 会社名 | | | |
| | 所在地 | 〒 ※産業用ロボットを自社に導入済ですか? はい <input type="checkbox"/> /いいえ <input type="checkbox"/> ※浜松市内に本社、製造拠点の主たる事業所がありますか? ある <input type="checkbox"/> /ない <input type="checkbox"/> | | |
| 参加者 | 電話 | FAX | | |
| | 氏名 | 所属/役職 | | |
| | E-mail | 生年月日 | 年 | 月 日 |

お問合せ 公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構 事業推進部 技術支援グループ/ 山本
TEL 053-489-8111 E-MAIL gijyutsu@hai.or.jp FAX:053-450-2100

個人情報保護に関する注意事項 申込書に記載された個人情報は主催者で適切に管理し、本セミナーの管理運営のほか、各種情報提供のために使用させていただきます。

ロボット活用技術

全4回シリーズ

プログラム

使用機器 ・第1回・3回・4回：三菱電機 Q03UDE ・第2回：三菱電機：Q04ENCPU

第1回 ■ 産業用ロボット安全と周辺技術

- 日時 6/24 (水) 6/25 (木) 9:30~16:30
- 対象 ロボット教示受講者、又は同等者

カリキュラム内容

1. ロボット概論
2. ロボット安全
3. ロボットの教示実習
4. ロボットプログラム実習
5. PLC制御概論
6. 周辺装置・周辺技術
7. 周辺技術デモ・実習
8. まとめ

講師紹介

浜松職業能力開発短期大学校
電気エネルギー科 職業能力開発教授

水野良彦氏



大学院卒業後、静岡県に本社を置く大手輸送用機器メーカーに技術系として表面実装機の開発に従事し、その実務経験を活かし職業訓練指導員となる。関東や関西の大都市圏で、情報・電子系の社員向けの研修や技術講座を一手に引き受けるなど教育訓練の実績を積み、電気・電子・情報と幅広い見識を有する。

第2回 ■ PLCプログラミング技術

- 日時 7/29 (水) 7/30 (木) 9:30~16:30
- 対象 ロボット教示受講者、又は同等者

カリキュラム内容

1. PLC概要
2. PLC通信方式
3. ラダープログラミング
4. PLCによるトレーニングキット制御
5. ロボット制御に必要なPLCの応用命令

講師紹介

浜松職業能力開発短期大学校 講師

高桑 敬氏

電気系の職業訓練指導員として、教育訓練に携わり、ものづくり現場で必要とされる実践的な技術・技能の習得に向けた指導を行う。工場設備や電気設備・シーケンス制御・PLC制御などのFA（ファクトリー・オートメーション）全般に精通しており、特に関東地域の大手企業から自動制御技術に関する社員教育を一任されるなど、その技術指導には定評がある。



第3回 ■ 産業用ロボットプログラミング技術

- 日時 9/2 (水) 9/3 (木) 9:30~16:30
- 対象 ロボット安全と周辺技術受講者、又は同等者

カリキュラム内容

1. ロボットシステム概要
2. ロボット安全
3. ロボットティーチング操作
4. ロボットシュミレーション概要
5. 基礎ロボットプログラム作成
6. ピック&プレイス基礎
7. 汎用入出力による負荷制御
8. センサを利用した物体制御
9. パレタイズ搬送

講師紹介

浜松職業能力開発短期大学校
電気エネルギー科 職業能力開発教授

水野良彦氏



大学院卒業後、静岡県に本社を置く大手輸送用機器メーカーに技術系として表面実装機の開発に従事し、その実務経験を活かし職業訓練指導員となる。関東や関西の大都市圏で、情報・電子系の社員向けの研修や技術講座を一手に引き受けるなど教育訓練の実績を積み、電気・電子・情報と幅広い見識を有する。

第4回 ■ 産業用ロボットシステム構築技術

- 日時 2026年11/25 (水) 11/26 (木) 9:30~16:30
- 対象 ロボット・PLCプログラミング技術受講者、又は同等者

カリキュラム内容

1. ロボット周辺機器の接続
2. PLCとロボット制御
3. ロボットと周辺機器の連携
4. RS232通信の概要
5. RS232通信とロボット制御

講師紹介

浜松職業能力開発短期大学校
電気エネルギー科 職業能力開発教授

水野良彦氏



大学院卒業後、静岡県に本社を置く大手輸送用機器メーカーに技術系として表面実装機の開発に従事し、その実務経験を活かし職業訓練指導員となる。関東や関西の大都市圏で、情報・電子系の社員向けの研修や技術講座を一手に引き受けるなど教育訓練の実績を積み、電気・電子・情報と幅広い見識を有する。